

平成28年8月31招集

茂原市議会定例会会議録（第1号）

議事日程（第1号）

平成28年8月31日（水）午前10時00分開会

第1 会議録署名議員の指名

第2 会期の決定

第3 認定案第1号から第7号並びに
議案第1号から第8号までの上程説明

第4 陳情の上程後委員会付託

第5 休会の件

茂原市議会定例会会議録（第1号）

平成28年8月31日（水）午前10時00分 開会

○議長（深山和夫君） おはようございます。ただいまから平成28年茂原市議会第3回定例会を開会します。

現在の出席議員は24名であります。したがって、定足数に達し会議は成立いたしました。

————— ☆ ————— ☆ —————

午前10時00分 開議

○議長（深山和夫君） 直ちに本日の会議を開きます。

————— ☆ ————— ☆ —————

議会運営委員会委員長の報告

○議長（深山和夫君） 最初に、今定例会の運営につき、閉会中に議会運営委員会を2回開会し、種々協議を行いましたので、その内容について議会運営委員会委員長から報告を求めます。

議会運営委員会委員長 中山和夫君。

（議会運営委員会委員長 中山和夫君登壇）

○議会運営委員会委員長（中山和夫君） おはようございます。議会運営委員会の報告を申し上げます。

去る8月1日に招集告示されました平成28年第3回定例会の運営につき、8月1日及び8月24日に委員会を開催し、種々協議いたしましたので、その結果について御報告をいたします。

まず、会期については、認定案7件、議案8件並びに一般質問通告者10人を勘案し、本日から9月15日までの16日間とすることといたしました。

次に、日程については、お手元に配付した日程表のとおりであります。本日は、会議録署名議員の指名、会期の決定、議案の上程説明、陳情の上程後委員会付託を行うことといたしました。

9月1日から6日までは議案等調査のため休会、一般質問は9月7日、8日にそれぞれ5人ずつ行うことといたしました。

なお、質問順位は、くじにより配付資料のとおり決定しましたので、御了承願いたいと存じます。

9月9日は議案質疑後、委員会付託を行い、本会議終了後、各常任委員会の審査をお願いいたします。

なお、議案第8号については、人事案件のため、委員会付託を省略することといたしました。

認定案第1号「平成27年度一般会計決算認定」については、決算審査特別委員会を設置し、同委員会に付託の上、閉会中の継続審査とすることといたしました。委員会は12人の委員で構成し、委員の選任は、委員会条例第8条第1項の規定により議長の指名といたします。

また、認定案第2号から第7号までの特別会計決算認定についても、所管委員会に付託の上、閉会中の継続審査とすることといたしました。

9月10日から14日までは報告書作成等のため休会、最終日9月15日は午後1時から本会議を開き、議案等に対する総括審議を行うことといたしました。

以上が、今定例会の運営に関する協議決定事項であります。議員各位の御理解、御協力をお願い申し上げます。報告を終わります。

○議長（深山和夫君） 以上で議会運営委員会委員長の報告を終わります。

————— ☆ ————— ☆ —————

諸 般 の 報 告

○議長（深山和夫君） 次に、諸般の報告をします。

報告の内容は、閉会中における議長の諸報告、公務報告、平成28年第2回定例会並びに第1回臨時会の会議録についてであります。いずれもお手元に配付してあるとおりであります。

次に、本日招集されました9月定例会の議案等説明のため、市長並びに関係行政機関に出席を求めたところ、お手元に配付してあるとおり出席報告がありました。

————— ☆ ————— ☆ —————

議 事 日 程

○議長（深山和夫君） 本日の議事日程は、既にお手元に配付してありますので、それにより御了承願います。

————— ☆ ————— ☆ —————

会議録署名議員の指名

○議長（深山和夫君） それでは、これより議事日程に基づき議事に入ります。

議事日程第1「会議録署名議員の指名」を行います。

本件につきましては、会議規則第88条の規定により、議長から指名します。

会議録署名議員に

8番 山 田 広 宣 君

9番 佐 藤 栄 作 君

の2名を指名します。

————— ☆ ————— ☆ —————

会 期 の 決 定

○議長（深山和夫君） 次に、議事日程第2「会期の決定」を議題といたします。

お諮りします。今定例会の会期は、議会運営委員会の協議に基づき、本日から15日までの16日間としたいと思いますが、御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（深山和夫君） 御異議ないものと認めます。したがいまして、会期は本日から15日までの16日間とすることと決定いたしました。

————— ☆ ————— ☆ —————

議 長 の 報 告

○議長（深山和夫君） ここで報告します。本日、市長から今定例会に提出するための議案の送付があり、これを受理しお手元に配付いたしました。

また、地方自治法第233条第5項の規定により、平成27年度決算に係る主要な施策の成果を説明する書類並びに地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条第1項及び同法第22条第1項の規定により、平成27年度決算の健全化判断比率及び資金不足比率についての書類が提出されました。

————— ☆ ————— ☆ —————

認定案第1号から第7号並びに議案第1号から第8号までの上程説明

○議長（深山和夫君） 次に、議事日程第3「認定案第1号から第7号並びに議案第1号から第8号までの上程説明」を議題といたします。

議案の上程については、認定案7件並びに議案8件を一括上程します。

市長から提案理由の説明を求めます。市長 田中豊彦君。

（市長 田中豊彦君登壇）

○市長（田中豊彦君） おはようございます。本日から、平成28年茂原市議会第3回定例会を開催することとなりました。議員各位におかれましては、大変お忙しいところ、まことに御苦労さまでございます。

それでは、議案の説明に入ります前に、諸般の報告をさせていただきます。

初めに、先日来、日本列島を襲った3つの台風は各所に甚大な被害をもたらしました。被害に遭われた方々に心からお見舞いを申し上げる次第であります。また、一日も早い復興・復旧

を心よりお祈り申し上げる次第であります。

さて、ここ茂原市における防災体制の充実につきましては、8月27日に富士見公園において、各防災関係機関連携のもと、県及び千葉県消防協会との合同により「第37回九都県市合同防災訓練」を実施いたしました。本市において、ヘリコプターや大型車両を用いた大規模な訓練の開催は初めてのことであり、また、4月の熊本地震を受け、防災関係機関の実動訓練に加え、住民体験型の訓練を行い、参加された方々に避難所運営のあり方について体験していただきました。この訓練により、防災関係機関との連携強化はもちろんのこと、地域住民の防災意識の高揚が図られ、自助・共助・公助の向上につながったものと実感しております。今後も地域防災力の向上を図り、防災体制の整備、強化拡充に努めながら災害に強いまちづくりを構築してまいります。

次に、8月21日に閉幕したリオデジャネイロオリンピックでは、各競技において連日熱戦が繰り広げられ、日本選手の活躍ぶりや若手選手の台頭には目を見張るものがありました。東京オリンピックにおいても、今大会以上の活躍が期待されることから、4年後の開催をとっても楽しみにしております。そして先般、東京オリンピックの追加種目の1つとしてサーフィン競技が承認されましたが、大変喜ばしいことに、長生郡市広域市町村圏組合の一員であります一宮町の釣ヶ崎海岸が最有力候補地となっておりますので、正式に決定された際には、周辺自治体と連携し協力してまいりたいと考えております。

次に、7月29日から31日の3日間にわたり開催いたしました第62回茂原七夕まつりにつきましては、関東屈指の夏祭りにふさわしく、本年も多くの竹飾りや七夕装飾で華やかに彩られ、もばら阿波踊りをはじめ、連日、各種イベントが行われました。また、オープンニングセレモニーでは、もばら冬の七夕まつりの企画で選出されました織姫・彦星をお披露目し、七夕装飾の審査員として御協力をいただきました。期間中は一時的に雨に見舞われましたが、3日間で81万人の人手でにぎわい、大きな事故等もなく無事終了することができました。御協力いただきました市民の皆様方、市内企業、関係機関、市議会の皆様方に心から感謝を申し上げる次第であります。

次に、本市の「まち・ひと・しごと創生」につきましては、事業実施に当たり、国の「地方創生加速化交付金」を活用して、「市内小中学校の学校図書館の充実」に取り組み、新たに創設された「地方創生推進交付金」を活用して、「情報を効果的に活用するための地図情報共有システムの構築」に取り組んでまいります。また、総合戦略は策定から既に10か月が経過し、これまでに実施した施策や事業について議会の特別委員会からの御意見、外部有識者による検

証などにより、P D C Aサイクルに基づく見直しを実施しているところでございます。

次に、教育文化について申し上げます。

少子高齢化により児童生徒数が減少し、小規模化する小中学校が増える中で、クラス替えのできない単学級や複数学年を1クラスにした複式学級が生まれたり、部活動や学校行事が制限されたりするなど、教育活動への影響が生じている学校もあります。教育委員会では、義務教育本来の目的を将来にわたり達成できる環境を整えるため、文部科学省の基準をもとに平成27年第4回教育委員会会議において、小中学校の学級数の適正規模を定めたところであります。今後は、学識経験者、教育関係者等を委員とする茂原市学校再編計画審議会を設置し、子供たちにとってよりよい教育環境を確保するため、小中学校の再編計画を審議してまいります。

スポーツ・レクリエーションの振興につきましては、8月23日に茂原市体育協会主催による「大相撲 鍛山部屋ふれあい相撲」を市民体育館土俵場で開催し、約1000人の来場をいただき、力士の迫力ある稽古を公開したほか、ちゃんこの振る舞いや小中学生による「力士に挑戦」など、市民との交流が図られ、大変好評をいただきました。今後も、こうしたイベントの開催により市民の関心を高め、1人でも多くの方が健康で明るく豊かな生活が送れるよう市民スポーツの推進に努めてまいります。

次に、健康福祉について申し上げます。

臨時福祉給付金事業につきましては、高齢者向け給付金の申請受付を5月9日から開始し、8月9日をもって終了いたしました。また、平成28年度の臨時福祉給付金及び障害・遺族基礎年金受給者向け給付金の申請受付を明日から開始し、12月1日まで行います。

福祉センターの整備につきましては、昨年10月から進めてまいりました総合市民センターの耐震改修工事が終了しましたので、10月1日の利用再開に向けて準備を進めております。

児童福祉の充実につきましては、本市の公立保育所や幼稚園の今後の方向性を示した「公立保育所・幼稚園整備計画」を策定いたしました。本計画は、平成27年3月に策定された「茂原市子ども・子育て支援事業計画」の一部を補完するもので、公立保育所・幼稚園の統廃合に関し、対象施設や具体的な時期などを示した内容となっております。

また、施設の統廃合に伴う教育・保育ニーズの新しい受け皿といたしましては、民設による「幼保連携型 認定こども園」の開園を目標としております。

高齢者福祉の充実につきましては、「第6期介護保険事業計画」に基づき、「小規模特別養護老人ホーム及び小規模多機能型居宅介護施設」の整備事業者の公募を行い、それぞれの事業者を選定いたしましたので、平成29年4月の開設に向けて準備を進めてまいります。

保健医療の充実につきましては、予防接種法施行令等の一部改正により、10月から1歳未満を対象としたB型肝炎ワクチンが新たに定期接種化されることとなりましたので、医師会との連携を図り、円滑な推進に努めてまいります。

次に、生活環境について申し上げます。

県が行う一宮川の浸水対策につきましては、本年1月に第2調節池の増設位置を上茂原・鷺巣付近とする方針が示されており、8月11日に開催された地元自治会と地権者を対象とした説明会では、調節池の形状や今後のスケジュール等が示され、出席者からは概ねの理解が得られたと伺っております。今後は、用地取得が円滑に進み早期整備が図られるよう、引き続き事業に協力してまいりたいと考えております。

また、浸水被害の軽減対策につきましては、本年度も農業用施設であるため池や水田が持っている貯水機能を活用し、大雨が予測される場合には、総貯水量約5000トン以上のため池23カ所を対象に、あらかじめ水位を下げるなど地元管理団体の協力による防災対策に努めてまいります。

次に、産業振興について申し上げます。

農業経営の改善につきましては、近年の米価低迷を受け、生産数量目標に従って米を作付けした方や主食用米以外の作物を作付けした方々等を対象に、国が交付金を支払う「経営所得安定対策制度」の周知、加入促進に努めてまいりました。特に飼料用米の作付けにつきましては、昨年度より8名増の52名の方々が取り組みを実施し、作付面積では昨年度より約33ヘクタール増の77.6ヘクタールとなりました。今後も、さらなる促進に努めてまいります。

食の「安全・安心」の確保につきましては、米の放射性物質検査を8月16日に実施したところ、放射性セシウムの検出はされず、安全性が確認されたところでございます。今後も、主要な農作物の検査を行い、本市の農産物の安全性を示してまいりたいと思っております。

企業誘致の推進につきましては、県が主催する企業誘致セミナーへの参加、担当職員の企業訪問、さらに民間企業が主催する大規模な展示会への出展等により、企業との交流の中で「茂原にいなる工業団地」のPRを積極的に行い、企業誘致活動を展開しております。

地域産業の活性化につきましては、5月に国の認定を受けた「茂原市創業支援事業計画」による特定創業支援事業として、茂原商工会議所と連携し、「茂原創業塾」を9月に開講いたします。11月まで計9回の開催により、創業に不可欠な「経営」、「財務」、「人材育成」、「販路開拓」について専門の講師を招き、わかりやすく学べる内容となっております。本市において創業希望者が創業しやすい環境を整備し、地域を活性化させる新たなビジネスの創出に

つなげていただきたいと考えております。

最後に、市民自治について申し上げます。

情報化の推進につきましては、今年度、総務省による「ICT地域マネジャー」派遣事業により、一般社団法人コード・フォー・ジャパン代表理事の関 治之氏の受け入れを実施しております。この事業は、ICTの知見・ノウハウを有する専門家から地域におけるICT利活用の助言、提言、情報提供等を受けることで活力と魅力ある地域づくりをするものでございます。8月16日には「オープンイノベーションを実現するためのIT活用」をテーマに職員向けの講演会と勉強会を開催いたしました。今後は、経済の活性化や住民サービスの向上に寄与できるよう、オープンデータについてもICT地域マネジャーから助言、提言をいただき、その利活用の推進に向けて取り組んでまいります。

時代潮流に合わせた行政の推進につきましては、本年4月より施行された「まちづくり条例」の趣旨を踏まえ、市内で自主的、主体的に公益性の高いまちづくりを行う団体を市民活動団体として認定する制度を6月に創設し、これまでに6団体を認定いたしました。また、8月17日には、県が主催する「住民と行政の協働によるまちづくり研修会」が市民室において開催され、自治会関係者や市民活動団体、市町村職員など約90名の参加がありました。今後とも、市民参加・市民協働のまちづくりの推進に向け、より一層の支援に努めてまいりたいと考えております。

さて、本定例会に御提案申し上げます案件は、認定案7件、補正予算案2件、条例の一部改正案5件、その他の案件1件の合計15案件でございます。

認定案第1号から認定案第7号までは、平成27年度の一般会計及び各特別会計の決算の認定でございます。

一般会計につきましては、歳入総額は312億4404万7000円、歳出総額は299億3571万2000円であり、翌年度に繰り越すべき財源を差し引いた実質収支は9億7169万9000円の黒字決算となりました。また、特別会計につきましても順調な決算となりました。

これもひとえに市民の皆様方、議員各位の御理解、御協力の賜物と深く感謝を申し上げます次第であります。

次に、議案第1号及び第2号は、平成28年度一般会計、特別会計の補正予算案でございます。

次に、議案第3号「茂原市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について」は、公職選挙法施行令の改正に伴い、選挙運動に関する公費負担の限度額を引き上げるため、所要の改正をしようとするものです。

次に、議案第4号「茂原市手数料条例の一部を改正する条例の制定について」は、「建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律」の制定、また、国が示す「建築物に係るエネルギーの使用の合理化の一層の促進その他の建築物の低炭素化の促進のために誘導すべき基準」が一部改正されたことに伴い、手数料の種類を追加するため、所要の改正をしようとするものです。

次に、議案第5号「茂原市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について」は、「家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準」について定める厚生労働省令の改正に伴い、これに準じた基準を定めるための改正をしようとするものでございます。

次に、議案第6号「茂原市中小企業融資等に関する条例の一部を改正する条例の制定について」は、「中小企業の新たな事業活動の促進に関する法律」が改正され、題名が「中小企業等経営強化法」に改められるとともに、条項の追加等があったことから、所要の改正をしようとするものでございます。

次に、議案第7号「茂原市公共下水道条例の一部を改正する条例の制定について」は、下水道使用料の不正未払い等を防止する観点から、使用者からの使用態様の変更についての届出義務を明確にするため、所要の改正をしようとするものでございます。

次に、議案第8号「教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて」は、現委員の鎌田俊郎氏の任期が9月30日をもって満了となることから、後任として高貫裕一郎氏を新たに任命したく議会の同意を得ようとするものでございます。

以上が、今定例会に提案しております15案件の概要でございます。詳細につきましては、それぞれの担当部長から説明させていただきますので、よろしく御審議を賜り、御可決くださいますようお願いを申し上げます。

私からは以上でございます。

○議長（深山和夫君）　ここでしばらく休憩いたします。

午前10時28分　休憩

————— ☆ ————— ☆ —————

午前10時55分　開議

○副議長（ますだよしお君）　休憩前に引き続き会議を開きます。

企画財政部長　十枝秀文君。

（企画財政部長　十枝秀文君登壇）

○企画財政部長（十枝秀文君） 企画財政部所管にかかわります認定案第1号及び議案第1号につきまして御説明申し上げます。

まず、認定案第1号「平成27年度茂原市一般会計歳入歳出決算」について御説明申し上げます。

歳入総額は312億4404万7365円、対します歳出総額は299億3571万2517円となりました。歳入歳出差引額は13億833万4848円となりました。

3. 歳入歳出差引額につきましては13億833万5000円となり、4. 翌年度へ繰り越すべき財源につきましては3億3663万6000円となり、したがって、5. 実質収支額につきましては9億7169万9000円となり、黒字決算となりました。

6. 実質収支額のうち地方自治法第233条の2の規定による基金繰入額につきましては、5億円を翌年度に繰り越さないで基金編入いたしました。

このことにより、前年度繰越金は4億7169万9000円となりました。

また、決算規模を前年度と比較いたしますと、歳入におきましては、義務教育施設債の減等により市債の減があったものの、地方消費税交付金や国庫支出金の増によりまして6億4777万9543円、2.1%の増となりました。

一方、歳出におきましては、小中学校施設整備事業の減等による普通建設事業費の減等があるものの、国営かんがい排水事業負担金の皆増等による補助費等の増や財政調整基金積立金の増等による積立金の増によりまして5億5968万8687円、1.9%の増となりました。

次に、歳出の概要につきまして申し上げます。

まず、教育文化でございますが、教育環境の整備といたしましては、小中学校の施設整備事業について、耐震補強工事、天井等落下防止工事等で13億2116万円余を、学校給食委託費について、小中学校、幼稚園の給食調理業務及び運搬業務委託料で2億2600万円余をそれぞれ執行いたしました。

次に、健康福祉でございますが、児童福祉の充実といたしましては、児童手当支給事業で12億3933万円余を、保育環境整備事業費で地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金を活用し備品の購入や体験型イベントの開催などで2222万円余を、高齢者福祉の充実といたしましては、介護基盤等整備促進事業で小規模多機能型居宅介護施設を整備する事業者に対し補助金3090万円を、障害者福祉の充実といたしましては、介護給付事業で7億5789万円余を、低所得者福祉の推進といたしましては、生活保護扶助費で726世帯に対し16億3200万円余を、成人保健事業の充実といたしましては、がん検診などの健康診査事業で8826万円余を、母子保健事業の充実

といたしましては、子ども医療費助成事業で2億6626万円余をそれぞれ執行いたしました。

次に、生活環境でございますが、生活道路の整備といたしましては、13路線の道路改良事業で9154万円余を、道路橋梁維持補修費で明光橋の橋梁補修設計及び点検業務委託、9橋の橋梁点検業務委託、16件の道路舗装補修工事、18件の道路維持補修工事、3件の橋梁補修工事で2億4423万円余を、排水の適正処理といたしましては、内水対策関連事業で、早野水門外2カ所の排水施設詳細設計業務委託、八幡原地先外3カ所の内水対策関連工事等で1億271万円余を、排水整備事業で上太田地先外7カ所の排水整備工事など5634万円余を、公園の整備といたしまして、都市公園等維持管理費で3506万円余を、防災体制の充実といたしましては、防災行政無線施設事業で防災行政無線のデジタル化工事に7669万円余を、防犯体制の充実といたしましては、防犯設備設置管理費で防犯カメラ20台の新規設置など4113万円余をそれぞれ執行いたしました。

次に、都市基盤でございますが、秩序ある市街地整備の推進といたしましては、茂原駅前通り地区土地区画整理事業で1億6651万円余を、道路網の整備といたしましては、(仮称)茂原長柄スマートインターチェンジ設置事業で2億4990万円余を、バス輸送の整備といたしましては、地域公共交通運行事業で市民バスやデマンド交通など2010万円余をそれぞれ執行いたしました。

次に、産業振興でございますが、生産基盤の整備といたしましては、用排水施設整備事業で国営かんがい排水事業負担金など7億3224万円余を、農用地の保全といたしましては、有害鳥獣駆除事業でイノシシ等駆除業務委託など1189万円余を、新たな企業・産業の導入といたしましては、企業立地促進事業で企業立地促進奨励金、茂原にはる工業団地負担金など4億775万円を、経営の近代化促進といたしましては、中小企業資金融資事業で5億4530万円余を、観光資源の整備といたしましては、茂原七夕まつり事業で1587万円余をそれぞれ執行いたしました。

次に、市民自治でございますが、行政拠点の整備といたしましては、公共施設等総合管理計画策定事業で計画策定業務委託料など991万円余を執行いたしました。

以上、概要について申し上げましたが、本案につきましては、監査委員の意見書を付してございます。決算審査の過程におきましても御意見、御指導をいただいておりますので、今後とも、それらに十分留意いたしまして、住民福祉の向上に一層努力をまいります。

次に、財政健全化法に基づく健全化判断比率及び資金不足比率につきまして御説明いたします。

まず、健全化判断比率ですが、実質赤字比率及び連結実質赤字比率は、黒字のため該当がありませんでした。

実質公債費比率は10.7%で、前年度から0.5ポイント低下し、早期健全化基準の25%を下回っております。

将来負担比率は120.3%で、前年度から20.3ポイント低下し、早期健全化基準の350%を下回っております。

また、資金不足比率につきましては、下水道事業会計、農業集落排水事業会計のいずれも黒字のため、該当がありませんでした。

次に、議案第1号「平成28年度茂原市一般会計補正予算（第2号）」につきまして御説明申し上げます。

本案は、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2億9133万7000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ301億1768万8000円にしようとするものです。

初めに、歳出の概要について申し上げます。

2款総務費、1項総務管理費、3目人事管理費の労働安全衛生事業は、職員の健康診断の委託先を医師会へ一本化するとともに、35歳以上40歳未満の職員の検査項目を増やすことに伴い委託料に97万円を、8目財産管理費の庁舎維持管理費は、市庁舎の防犯対策として、時間外の出入りに関し使用する職員用ICカードの購入や庁舎西口の自動ドア改造工事の費用及び不具合の生じた庁舎附属設備の修繕料に238万4000円を、同じく8目財産管理費の財産管理運営費は、新治駐在所敷地として千葉県に貸し付けている土地を土地開発基金から買い戻すため公有財産購入費に140万円を、9目企画費のふるさと茂原まちづくり応援寄附推進費は、ふるさと納税に対する記念品を拡充するため寄附謝礼や記念品の募集及び発送業務の委託料などに1670万1000円を、18目ふるさと茂原まちづくり応援基金費のふるさと茂原まちづくり応援基金費は、ふるさと納税の記念品拡充による特定寄附の増収をふるさと茂原まちづくり応援基金に積み立てるため2100万円をそれぞれ追加するものでございます。

3款民生費、2項児童福祉費、3目母子福祉費のひとり親家庭福祉事業は、高等職業訓練促進給付金の申請件数の増加が見込まれることから455万8000円を追加するものでございます。

4款衛生費、2項清掃費、1目清掃総務費の3R推進事業は、平ボディトラック2台が購入後約20年を経過しており、安全上問題があることから、手数料、保険料、自動車購入費、自動車重量税に903万3000円を追加するものでございます。

5款農林水産業費、1項農業費、3目農業振興費の用排水施設維持管理費は、地元施工の用

排水施設の整備や修繕に対する資材の購入及び補助金の交付のため297万4000円を、5目土地改良事業費の用排水施設整備事業は、用排水路の陥没箇所の復旧工事に125万3000円を、2項林業費、1目林道費の林道維持管理事業では、林道の車どめの設置工事に21万6000円をそれぞれ追加するものでございます。

6款商工費、1項商工費、2目商工振興費の企業立地促進事業は、いはる工業団地への企業立地をPRするため東京での展示会出展にかかわる負担金20万円を、3目観光費のマスコットキャラクターPR事業は、モバリんの着ぐるみ作成委託料に78万7000円をそれぞれ追加するものでございます。

7款土木費、1項道路橋梁費、2目道路維持費の道路橋梁管理費は、道路照明灯17台の電球交換にかかわる修繕料に67万7000円を、同じく2目道路維持費の道路橋梁維持補修費は、道路維持補修工事5カ所、道路舗装補修工事11カ所に4591万7000円を、同じく2目道路維持費の排水施設整備事業は、6路線の道路排水整備工事に1265万8000円を、3目道路新設改良費の道路改良事業は、長谷地先の道路改良工事及び土地開発基金からの用地購入費に561万5000円を、同じく3目道路新設改良費の道路舗装新設工事は、4路線の道路舗装新設工事に870万円を、同じく3目道路新設改良費の（仮称）茂原長柄スマートインターチェンジ設置事業は、4路線の道路舗装新設工事に815万4000円を、4目交通安全施設費の交通安全施設管理費は、区画線の引き直しやガードレールの設置など交通安全施設等整備工事5カ所に785万2000円を、2項河川費、1目河川総務費の排水路維持管理費は、藤根排水機場の修繕に伴う維持管理工事及び本納地先の排水路補修工事に297万6000円を、2目排水整備費の内水対策関連事業は、県の一宮川第2調節池の増設計画に伴う鷲巣稻荷前水門の移設に当たり排水施設の設計委託料に1640万円を、同じく2目排水整備費の排水整備事業は、国府関地先水路工にかかわる設計委託料、地質調査委託料、用地購入費等及びその他2カ所の排水整備工事に2049万2000円を、3項都市計画費、2目街路事業費の街路事業費は、小林浜町線の代替地として取得した土地について土地開発基金から買い戻すため測量委託料及び用地購入費に1610万5000円を、3目公園費の都市公園等維持補修事業は、萩原公園蒸気機関車軌道補強工事外2件の補修工事について398万6000円をそれぞれ追加するものでございます。

また、4目区画整理費は、国の社会資本整備総合交付金の交付額が申請額を下回ったことから、市債及び一般財源で対応するため財源内訳の変更をするものでございます。

9款教育費、1項教育総務費、2目事務局費の教育委員会事務局運営費は、小中学校の統廃合や通学区域の見直しについて審議を行う学校再編計画審議会にかかわる委員謝礼及び食糧

費に53万2000円を、2項小学校費、1目学校管理費の小学校管理補修費は、消防設備、プール設備等の修繕料、新治小学校への進入路にかかわる測量・設計業務委託、さらには電気設備改修工事、西小学校窓ガラス落下防止工事、茂原小学校万年塀改修工事等の各小学校の補修工事に5368万3000円を、3項中学校費、1目学校管理費の中学校管理補修費は、消防設備等の修繕料及び柔剣道場防水改修工事、富士見中学校屋内運動場トイレ及び放送設備改修工事等の各中学校補修工事に2298万1000円を、4項幼稚園費、1目幼稚園費の幼稚園管理補修費は、豊岡幼稚園の屋外照明及びトイレ換気扇の修繕に15万8000円を、6項保健体育費、2目体育施設費の施設維持管理費は、平成5年に購入し損傷が著しく大会運営に支障を来している市民体育館の卓球台及びネット等の消耗品の購入に297万5000円をそれぞれ追加するものでございます。

次に、歳入の概要について申し上げます。

14款国庫支出金は、母子家庭等対策費補助金の増、社会資本整備総合交付金の減により、差し引き1億1808万20000円を減額するものでございます。

17款寄附金は、ふるさと茂原まちづくり事業寄附金及び一般寄附金の増を見込み4300万円を追加するものでございます。

18款繰入金は、ふるさと茂原まちづくり応援基金繰入金に1000万円を追加するものでございます。

19款繰越金は、所要一般財源として前年度繰越金2億1009万8000円を追加し、対応しようとするものでございます。

20款諸収入は、特定健康診査補助事業助成金の増により102万1000円を追加するものでございます。

21款市債は、排水施設整備事業、茂原駅前通り地区土地区画整理事業等の土木債の増により1億4530万円を追加するものでございます。

次に、第2表債務負担行為補正について申し上げます。

英語指導講師業務委託料について、平成29年4月1日の業務委託契約締結に向けて速やかに業者選定のプロポーザルを実施し、よりよい人材の確保を図るため、平成29年度、30年度の債務負担行為の設定をしようとするものでございます。

次に、第3表地方債補正について申し上げます。

道路整備事業、内排水対策関連施設整備事業、土地区画整理事業について、事業費の増額や国の交付金の減額に合わせて限度額を変更しようとするものでございます。

以上、認定案第1号、議案第1号について御説明いたしました。よろしく御審議の上、御

承認、御可決賜りますようお願い申し上げます。

○副議長（ますだよしお君） 市民部長 野島 宏君。

（市民部長 野島 宏君登壇）

○市民部長（野島 宏君） 市民部所管にかかわります認定案第2号及び第7号について御説明申し上げます。

初めに、認定案第2号「平成27年度茂原市特別会計国民健康保険事業費歳入歳出決算認定について」御説明申し上げます。

本案は、歳入総額135億3436万7901円に対しまして、歳出総額125億8855万6045円で、歳入歳出差引額は9億4581万1856円の黒字決算となりました。

歳入の主な内容から御説明申し上げます。

1 款国民健康保険税は、収入済額27億7531万1715円で、前年度比1億611万8936円、3.68%の減となりました。収納率ですが、現年課税分が90.20%、前年度比1.05ポイントの増となり、滞納繰越分は21.01%で、前年度比1.10ポイントの増となりました。

3 款国庫支出金は、1 項国庫負担金として20億1267万7105円が交付されました。前年度比4046万732円の減でございました。主なものは、療養給付費等負担金で、一般被保険者の医療費、後期高齢者支援金及び介護納付金に対する国庫負担分でございます。

また、2 項国庫補助金として、各保険者間の国保の財政力に対する財政調整交付金など6億3740万1000円でございます。

4 款療養給付費等交付金は、3億6240万8997円が交付されました。これは退職被保険者の療養給付費や後期高齢者支援金相当分に対する社会保険診療報酬支払基金からの交付金でございます。

5 款の前期高齢者交付金は、27億9829万8489円が交付されました。これは65歳から74歳までの被保険者の医療費に対する社会保険診療報酬支払基金からの交付金でございます。

6 款の県支出金は、5億8862万8322円が交付されました。主なものは、高額医療費共同事業負担金及び財政調整交付金でございます。

7 款の共同事業交付金は、高額な医療に対し県全体で支え合うための交付金で26億7838万6483円が交付されました。

9 款繰入金は、7億4996万7000円で、主な内訳は、一般会計繰入金2億963万2316円、保険基盤安定繰入金5億4033万4684円でございます。

続きまして、歳出の主な内容について御説明申し上げます。

1 款総務費は、1 億6112万5083円で、一般職の人件費及び保険税賦課徴収事務費が主なものでございます。

2 款保険給付費は、支出済額が74億7786万6363円で、対前年度比2 億2731万7473円、3.14%の増となりました。保険給付費の主なものとしたしましては、一般被保険者療養給付費が62億2552万7091円、退職被保険者等療養給付費が3 億1749万9213円、一般被保険者高額療養費が7 億6930万5042円でございます。

3 款後期高齢者支援金等は、支出済額15億4763万589円で、後期高齢者医療制度の安定的運営のため、国保被保険者に係る負担分として社会保険診療報酬支払基金へ拠出するものでございます。

6 款介護納付金は、支出済額6 億1493万2907円で、40歳から64歳までの第2号被保険者に係る介護保険給付に対する負担金でございます。

8 款保健事業費は、支出済額1 億1337万8999円でございます。主なものは、特定健康診査等に要する費用と人間ドック助成事業に要する費用でございます。

以上が「平成27年度茂原市特別会計国民健康保険事業費歳入歳出決算」の概要でございます。

続きまして、認定案第7号「平成27年度茂原市特別会計後期高齢者医療事業費歳入歳出決算認定について」御説明申し上げます。

本案は、歳入総額9 億3409万3279円に対しまして、歳出総額9 億1182万3796円で、歳入歳出差引額は2226万9483円の黒字決算となりました。

歳入の主な内容から御説明申し上げます。

1 款後期高齢者医療保険料につきましては、収入済額は6 億6870万7568円でございます。

4 款繰入金につきましては、事務費繰入金8069万6000円、保険基盤安定繰入金1 億6377万9000円で、合わせて2 億4447万5000円でございます。

続きまして、歳出の主な内容につきまして御説明申し上げます。

1 款総務費は、4906万4230円で、一般職人件費及び事務費が主なものでございます。

2 款後期高齢者医療広域連合納付金は、支出済額8 億6088万7466円で、千葉県後期高齢者医療広域連合へ納付したものでございます。

以上が「平成27年度茂原市特別会計後期高齢者医療事業費歳入歳出決算」の概要でございます。

以上、市民部所管にかかわります認定案2件につきまして御説明させていただきました。よろしく御審議の上、御承認いただきますようお願い申し上げます。

○副議長（ますだよしお君） 都市建設部長 石和田久幸君。

（都市建設部長 石和田久幸君登壇）

○都市建設部長（石和田久幸君） 都市建設部所管にかかわります認定案第3号及び第5号、並びに議案第2号、第4号及び第7号につきまして御説明申し上げます。

初めに、認定案第3号「平成27年度茂原市特別会計下水道事業費歳入歳出決算認定について」御説明申し上げます。

歳入総額16億4067万712円に対しまして、歳出総額14億9466万7402円となり、歳入歳出差引額1億4600万3310円の黒字決算となりました。

歳入の主な内容から御説明申し上げます。

1 款分担金及び負担金、収入済額2135万6000円余につきましては、受益者負担金等でございます。

2 款使用料及び手数料 6 億9309万4000円余につきましては、下水道使用料等でございます。

3 款国庫支出金 1 億409万3000円余につきましては、污水管渠工事委託及び処理場長寿命化工事委託等に係る国庫補助金等でございます。

4 款財産収入165万3000円余につきましては、処理場の改築工事に伴う発生材の売却収入等でございます。

5 款繰入金 3 億461万3000円につきましては、一般会計からの繰入金でございます。

6 款繰越金 1 億7509万5000円余につきましては、平成26年度からの繰越金でございます。

7 款諸収入1096万3000円余につきましては、接続協力金等でございます。

8 款市債 3 億2980万円につきましては、下水道事業債でございます。

次に、歳出の主な内容について御説明申し上げます。

1 款事業費、1 項管理費、1 目一般管理費、支出済額 1 億1017万5000円余につきましては、下水道使用料の徴収委託料等でございます。

2 目維持管理費 3 億1809万4000円余につきましては、処理場の光熱水費、汚泥等の処分委託料、処理場維持管理業務等委託料及び管渠補修工事費等でございます。

3 目財政調整基金費115万4000円余につきましては、財政調整基金積立金でございます。

2 項工事費 4 億8078万1000円につきましては、污水管渠工事委託料、処理場長寿命化工事委託料等でございます。

3 款公債費 5 億8446万2000円余につきましては、起債の償還元金及び利子でございます。

以上が「平成27年度茂原市特別会計下水道事業費歳入歳出決算」の概要でございます。

続きまして、認定案第5号「平成27年度茂原市特別会計駐車場事業費歳入歳出決算認定について」御説明申し上げます。

歳入総額9113万1459円に対しまして、歳出総額8818万6225円となり、歳入歳出差引額294万5234円の黒字決算となりました。

歳入の主な内容から御説明申し上げます。

1 款事業収入、収入済額3077万4000円余につきましては、駐車場使用料等でございます。

2 款繰入金5200万円につきましては、一般会計からの繰入金でございます。

3 款繰越金832万円余につきましては、平成26年度よりの繰越金でございます。

次に、歳出の主な内容について御説明申し上げます。

1 款事業費、1 項管理費、2 目施設管理費4221万7000円余につきましては、駐車場の管理委託料及び用地の借上料等でございます。

2 款公債費4426万4000円余につきましては、起債の償還元金及び利子でございます。

以上が「平成27年度茂原市特別会計駐車場事業費歳入歳出決算」の概要でございます。

続きまして、議案第2号「平成28年度茂原市特別会計下水道事業費補正予算（第1号）」について御説明申し上げます。

本案は、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ885万6000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ16億6164万4000円にしようとするものでございます。

歳出について御説明申し上げます。

1 款事業費、1 項管理費、2 目維持管理費は、下水処理場施設において停電時に電源を自家発電に切り替えるために必要な装置が故障し、停電時における処理場の適切な運転管理が行えないことから、装置の修理費用として機械設備修繕工事に885万6000円を追加するものでございます。

次に、歳入について御説明申し上げます。

6 款繰越金、1 項繰越金、1 目繰越金は、所要財源として前年度繰越金885万6000円を追加し対応しようとするものでございます。

続きまして、議案第4号「茂原市手数料条例の一部を改正する条例の制定について」御説明申し上げます。

本案は、建築物にかかわるエネルギーの使用の合理化の一層の促進、その他の建築物の低炭素化の促進のために誘導すべき基準の改正及び建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律の制定に伴い、所要の改正をするものでございます。

改正内容につきましては、低炭素建築物新築等計画の認定について、新たな評価方法等が認められたことによる審査の効率化及び法律の制定により新たに認定事務を行うことにより、これらにかかわる申請の手数料等を整備するものです。

続きまして、議案第7号「茂原市公共下水道条例の一部を改正する条例の制定について」御説明申し上げます。

本案は、下水道使用料の不正未払い等を防止する観点から、使用態様の変更についての届出義務を明確化しようとするものでございます。

具体的には、下水道使用料の料金算定につきましては、公共下水道の使用開始時に使用者から届け出られた水道水や井戸水の使用態様をもとに算定を行っておりますが、使用態様に変更があった場合の届出については、届出の様式のみで条文には定められていないことから、今回、条文の追加を行うことで届出義務の明確化を図り、下水道使用量の不正未払いや過払いを防止しようとするものでございます。

以上、都市建設部所管にかかわります認定案2件、議案3件につきまして御説明申し上げます。よろしく御審議の上、御承認並びに御可決くださいますようお願い申し上げます。

○副議長（ますだよしお君） 経済環境部長 山本丈彦君。

（経済環境部長 山本丈彦君登壇）

○経済環境部長（山本丈彦君） 経済環境部所管にかかわります認定案第4号及び議案第6号について御説明申し上げます。

初めに、認定案第4号「平成27年度茂原市特別会計農業集落排水事業費歳入歳出決算認定について」御説明申し上げます。

本案は、歳入総額3億9127万7109円に対しまして、歳出総額3億6477万2407円で、歳入歳出差引額2650万4702円の黒字決算となっております。

その主な概要につきまして、歳入より御説明申し上げます。

1 款分担金及び負担金300万円でございますが、納入件数6件の受益者分担金でございます。

2 款使用料及び手数料1億2233万1653円でございますが、東郷第一地区、豊岡第一地区、豊岡第二地区及び豊岡第三地区の使用料で、納入戸数は2343戸でございます。

3 款県支出金254万8800円でございますが、萱場橋架け替えに係る管路移設補償金でございます。

5 款繰入金でございますが、一般会計より1億6593万円を繰り入れました。

6 款繰越金につきましては、2245万8753円で、前年度からの繰越金でございます。

8 款市債でございますが、下水道事業債を7500万円借り入れいたしました。

次に、歳出について御説明申し上げます。

1 款事業費は、1 億1656万323円でございます。

その主な事業内容といたしまして、1 項管理費、1 目一般管理費は3201万7847円で、これは事務事業を執行する人件費及び事務費でございます。

2 目施設管理費は、8454万2476円で、東郷第一地区外 3 地区の処理施設及び管路施設の維持管理費でございます。

3 款公債費 2 億4821万2084円は、起債の元金及び利子の償還金でございます。

以上が「平成27年度茂原市特別会計農業集落排水事業費歳入歳出決算」の概要でございます。

続きまして、議案第 6 号「茂原市中小企業融資等に関する条例の一部を改正する条例の制定について」御説明申し上げます。

本案は、中小企業の新たな事業活動の促進に関する法律が改正され、題名が「中小企業等経営強化法」に改められ、国の事業分野別指針策定と、これに伴う中小企業・小規模事業者等への取り組みの支援が加えられたことによりまして、条例中の法令引用部分に改正の必要が生じたことから、条例の一部を改正するものでございます。

以上、経済環境部所管にかかわります認定案 1 件、条例の一部改正案 1 件につきまして御説明申し上げます。よろしく御審議の上、御承認並びに御可決くださいますようお願い申し上げます。

○副議長（ますだよしお君） 福祉部長 鶴岡一宏君。

（福祉部長 鶴岡一宏君登壇）

○福祉部長（鶴岡一宏君） 福祉部所管にかかわります認定案第 6 号及び議案第 5 号について御説明申し上げます。

初めに、認定案第 6 号「平成27年度茂原市特別会計介護保険事業費歳入歳出決算認定について」御説明申し上げます。

本案は、歳入合計63億1583万8892円に対し、歳出合計61億2389万1338円で、歳入歳出差引残額 1 億9194万7554円の黒字決算となりました。

歳入の主な内容につきまして御説明申し上げます。

1 款介護保険料につきましては、収入済額は14億7672万5200円でございます。徴収率は92.95%となっております。

3 款国庫支出金につきましては、介護保険給付費に対する国の負担金10億7360万7246円、介

介護保険給付費に対する国の調整交付金 1 億7481万1000円、介護予防事業にかかわる地域支援事業交付金1044万9098円、包括的支援事業・任意事業にかかわる地域支援事業交付金3889万8664円等を合わせまして12億9869万4008円が収入済額となっております。

4 款支払基金交付金につきましては、介護保険給付費に対する社会保険診療報酬支払基金の交付金15億9144万1856円、地域支援事業に対する社会保険診療報酬支払基金の交付金1215万6755円を合わせまして16億359万8611円が収入済額でございます。

5 款県支出金につきましては、介護保険給付費に対する県の負担金 8 億3140万円、介護予防事業にかかわる地域支援事業交付金524万559円、包括的支援事業・任意事業にかかわる地域支援事業交付金1944万9332円を合わせまして 8 億5608万9891円が収入済額となっております。

8 款繰入金につきましては、収入済額 9 億1145万8400円、内訳といたしましては、一般会計から介護給付費分として 7 億5498万8000円、介護予防事業にかかわる地域支援事業分902万円、包括的支援事業・任意事業にかかわる地域支援事業分2339万9000円、運営費分として 1 億1222万円等でございます。

9 款繰越金につきましては、収入済額 1 億6286万9312円で、前年度からの繰越金でございます。

続きまして、歳出の主な内容につきまして御説明申し上げます。

1 款総務費につきましては、支出済額 1 億5902万5813円で、主なものといたしましては、1 項 1 目一般管理費の一般職人件費が9930万8027円、介護保険電算システム事業が2238万8896円でございます。

3 項 1 目介護認定審査会費につきましては、長生郡市広域市町村圏組合介護認定審査会負担金1070万8000円でございます。

2 款保険給付費につきましては、支出済額57億2123万7265円で、前年比 2 %、金額で 1 億1221万8076円の増加でございます。保険給付費の主なものといたしましては、1 項 1 目居宅介護サービス給付費が26億6276万4972円、1 項 2 目介護予防サービス給付費が 1 億9137万1485円、1 項 3 目地域密着型介護サービス給付費が 5 億7133万670円、1 項 4 目施設介護サービス給付費が15億9493万5373円、1 項 7 目居宅介護サービス計画給付費が 2 億9958万246円、4 項 1 目特定入所者介護サービス費が 2 億23万5677円でございます。

3 款地域支援事業費につきましては、支出済額 1 億4217万1782円でございます。地域支援事業費の主なものといたしましては、1 項 1 目介護予防事業費のうち、二次予防事業が1090万2033円、2 項 1 目包括的支援事業費のうち地域包括支援センター委託事業が5968万628円、2

項2目任意事業費のうち家族介護支援事業が215万9043円、地域自立生活支援事業が268万9297円でございます。

4款基金積立金につきましては、今後の保険給付の増加等に対応するため、介護給付費準備基金積立金として4950万2888円の積み立てを行ったものでございます。

以上が「平成27年度茂原市特別会計介護保険事業費歳入歳出決算」の概要でございます。

続きまして、議案第5号「茂原市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について」御説明申し上げます。

本案は、厚生労働省令の一部改正に伴い、所要の改正をするものでございます。

改正内容につきましては、小規模保育事業所A型及び保育所型事業所内保育事業所において、職員の配置基準や資格要件が緩和されたことにより、特例規定を設けるものでございます。

具体的には、児童数が少ない朝夕の時間帯や、1日8時間を超えて長時間にわたり開所している施設での、8時間を超過して必要となる保育士の配置要件を弾力化し、子育て支援員研修を受けた者等を代替保育士とすることができるという改正でございます。また、建築基準法施行令の一部改正により、小規模保育事業所A型、B型、C型、保育所型事業所内保育事業所並びに小規模型事業所内保育事業所において、4階以上の施設にかかわる避難階段等の設備について規制が緩和されたため、所要の改正をするものでございます。

以上、福祉部所管にかかわります認定案1件、議案1件について御説明申し上げます。よろしく御審議の上、御承認、御可決くださいますようお願い申し上げます。

○副議長（ますだよしお君） 総務部長 豊田正斗君。

（総務部長 豊田正斗君登壇）

○総務部長（豊田正斗君） 総務所管にかかわります議案第3号「茂原市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について」御説明を申し上げます。

本案は、公職選挙法施行令の改正に伴い、選挙運動に関する公費負担の限度額を引き上げるため、所要の改正を行おうとするものでございます。

具体的には、選挙運動用自動車に関する公費負担額のうち、自動車の借りにつきましては、現行日額1万5300円を1万5800円に、燃料につきましては、現行日額7350円を7560円に、選挙運動用ビラの作成につきましては、現行1枚当たり7円30銭を7円51銭に、選挙運動用ポスター作成のうち、印刷費につきましては、現行1枚当たり510円48銭を525円6銭に、企画費につきましては、現行30万1875円を31万500円にそれぞれ引き上げようとするものでございま

す。

以上、総務部所管の議案について御説明をさせていただきました。よろしく御審議の上、御可決くださいますようお願い申し上げます。

○副議長（ますだよしお君） 以上で提案理由の説明を終わります。

————— ☆ ————— ☆ —————

陳情の上程後委員会付託

○副議長（ますだよしお君） 次に、議事日程第4「陳情の上程後委員会付託」を議題とします。

受付締め切り日の8月23日までに受理しました陳情2件を一括上程します。

ただいま上程しました陳情は、お手元に配付の陳情文書表のとおり所管委員会にその審査を付託します。

————— ☆ ————— ☆ —————

休会の件

○副議長（ますだよしお君） 次に、議事日程第5「休会の件」を議題とします。

お諮りします。明9月1日から6日までは、議案等調査のため休会としたいと思いますが、御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○副議長（ますだよしお君） 御異議ないものと認めます。したがって、そのように決定しました。

次の本会議は9月7日午前10時から開き、一般質問を行います。

本日は以上で散会します。御苦労さまでした。

午後0時10分 散会

————— ☆ ————— ☆ —————

○本日の会議要綱

1. 会議録署名議員の指名
2. 会期の決定
3. 認定案第1号から第7号並びに議案第1号から第8号までの上程説明
4. 陳情の上程後委員会付託
5. 休会の件

○出席議員

議長 深山和夫君

副議長 ますだ よしお 君

1番	飯尾 暁 君	2番	向後 研二 君
3番	杉浦 康一 君	4番	はつたに 幸一 君
5番	平 ゆき子 君	6番	小久保 ともこ 君
7番	田畑 毅 君	8番	山田 広宣 君
9番	佐藤 栄作 君	10番	前田 正志 君
11番	金坂 道人 君	12番	山田 きよし 君
13番	中山 和夫 君	14番	細谷 菜穂子 君
15番	森川 雅之 君	16番	鈴木 敏文 君
18番	腰川 日出夫 君	20番	三橋 弘明 君
21番	初谷 智津枝 君	22番	竹本 正明 君
23番	常泉 健一 君	24番	市原 健二 君

☆

☆

○欠席議員

なし

☆

☆

○出席説明員

市長	田中豊彦君	副市長	永長徹君
教育長	内田達也君	総務部長	豊田正斗君
企画財政部長	十枝秀文君	市民部長	野島宏君
福祉部長	鶴岡一宏君	経済環境部長	山本丈彦君
都市建設部長	石和田久幸君	教育部長	中村光一君
総務部次長 (総務課長事務取扱)	岩瀬裕之君	企画財政部次長 (企画政策課長事務取扱)	山田隆二君
企画財政部次長 (市民税課長事務取扱)	大森茂雄君	市民部次長 (生活課長事務取扱)	岡本弘明君
福祉部次長 (子育て支援課長事務取扱)	板倉正樹君	経済環境部次長 (農政課長事務取扱)	木島明良君
都市建設部次長 (土木建設課長事務取扱)	大橋一夫君	都市建設部次長 (都市整備課長事務取扱)	正林正任君
教育部次長 (体育課長事務取扱)	豊田実君	職員課長	鈴木祐一君
財政課長	斎藤洋士君		

☆

☆

○出席事務局職員

事務局長	三橋勝美
局長補佐	中田喜一郎
庶務係長	田中秀一